



令和6年度網走市予算の概要
ことしのまちづくり

はじめに

市民の皆さんには、日頃から市政の運営に対し、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この冊子「ことしのまちづくり」は、網走市が令和6年度予算でどのような取り組みを進めるのかをお知らせしようと、その主な内容を取りまとめたものです。

子育て支援、医療提供体制の充実、人材確保、産業振興など、総合計画を基本として「ひとにやさしく、ひとを育むまち」「グリーンなまち」「活力あふれるまち」「安全・安心なまち」「デジタルを推進するまち」という5つの視点で、取り組んでまいります。

誰もが健康で安心して暮らし続けられるまちの実現のため、市民の皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。

網走市長 水谷 洋一

目 次

○ことしのまちづくり5つの視点	1
○令和6年度各会計の予算額	1
○去年の予算と比べると	2
○一人当たりの予算額と他市の比較	3

1. 一人ひとりを大切にするやさしいまち

保健	4
地域医療、救急医療	5
地域福祉	5
高齢者福祉	5
障がい者福祉	6
子ども・子育て支援	7
社会保障	8

2. 豊かな自然と共生する安心なまち

土地利用・公園・緑地	9
河川・道路	9
港湾・漁港	9
公共交通	10
防災減災	10
生活安全	10
自然環境	10
資源循環	10
住宅・宅地	11
上水道	11
生活排水処理	11
火葬場・墓地	11

3. にぎわいと活力にあふれるまちづくり

農業	12
林業	12
漁業	13
水産加工・販売促進	13
観光	13
商工業	14
就労対策	15
産業振興	15

4. 豊かなひとを育むまち

学校教育	16
学校づくり	16
高等学校・高等教育	17
社会教育・生涯学習	18
芸術文化	18
文化財保護	19
スポーツ	19
国際交流・地域間交流	19

5. とともに歩み、築く協働のまち

市民活動	20
行政運営	20
情報	20

○第5次網走市行政改革推進計画

※個別事業の予算額は、令和6年度当初予算と令和5年度繰越予算の合算額

▼ことしのまちづくり 5つの視点

I. ひとにやさしく、ひとを育むまちづくり

オンライン診療が可能な医療MaaSにより、通院困難者や医療機関の負担軽減を図るとともに、引き続き、救急医療の体制確保と開業医の誘致に努めます。

また、医療費無償化の対象を高校生まで拡大し、子育て世帯のさらなる負担軽減を図ります。

人材の確保に向けては、再就職を希望する看護師、介護従事者、障がい福祉従事者が円滑に復職できるよう、復職支援金を給付するほか、介護事業所の奨学金の増額を支援します。

II. グリーンなまちづくり

あばしり電力の取り組みにより、潮見地区に加え、つくしヶ丘、向陽ヶ丘、大曲地区での発電を開始するほか、NGKオホーツク（呼人）でも太陽光発電設備の整備を進め、再生可能エネルギーの利用促進に努めます。

また、森林の環境保全機能の維持のため、「こまば木のひろば」の枯死木を伐採し、森林機能の回復を図ります。

III. 活力あふれるまちづくり

農業では、DXやカーボンニュートラルの促進など農業者の意欲的な取り組みを支援するほか、エゾシカの捕獲に集中的に取り組めます。

水産業では、漁業者、水産加工事業者の意欲的な取り組みを支援するほか、海洋環境を的確に把握するため、観測機器の整備を支援します。

観光業では、デジタル技術を活用したプロモーションとマーケティングに取り組むとともに、戦略的な観光地域づくりを担うDMOを支援します。

公共交通では、生活路線バスやどこバスの運行を支援するほか、郊外地区では乗り合いタクシーの実証運行に取り組みます。

働き手の確保については、新規就職した方への奨励金の対象年齢を引き上げ、公共交通や建設など社会インフラを担う事業者の人材確保を支援します。

IV. 安全・安心なまちづくり

北浜地区津波避難路へのソーラー蓄電池式照明の整備や、郊外地区避難施設への外部電力を引き込む配線を整備するほか、道路、橋梁、導水管、配水管、下水道施設などの、老朽化、耐震化対策を計画的に進めます。

また、猛暑への対応として、小学校へエアコンを設置するとともに、コミセン、町内会館、ふれあいの家に加え、個人住宅へのエアコン設置を支援します。

V. デジタルを推進するまちづくり

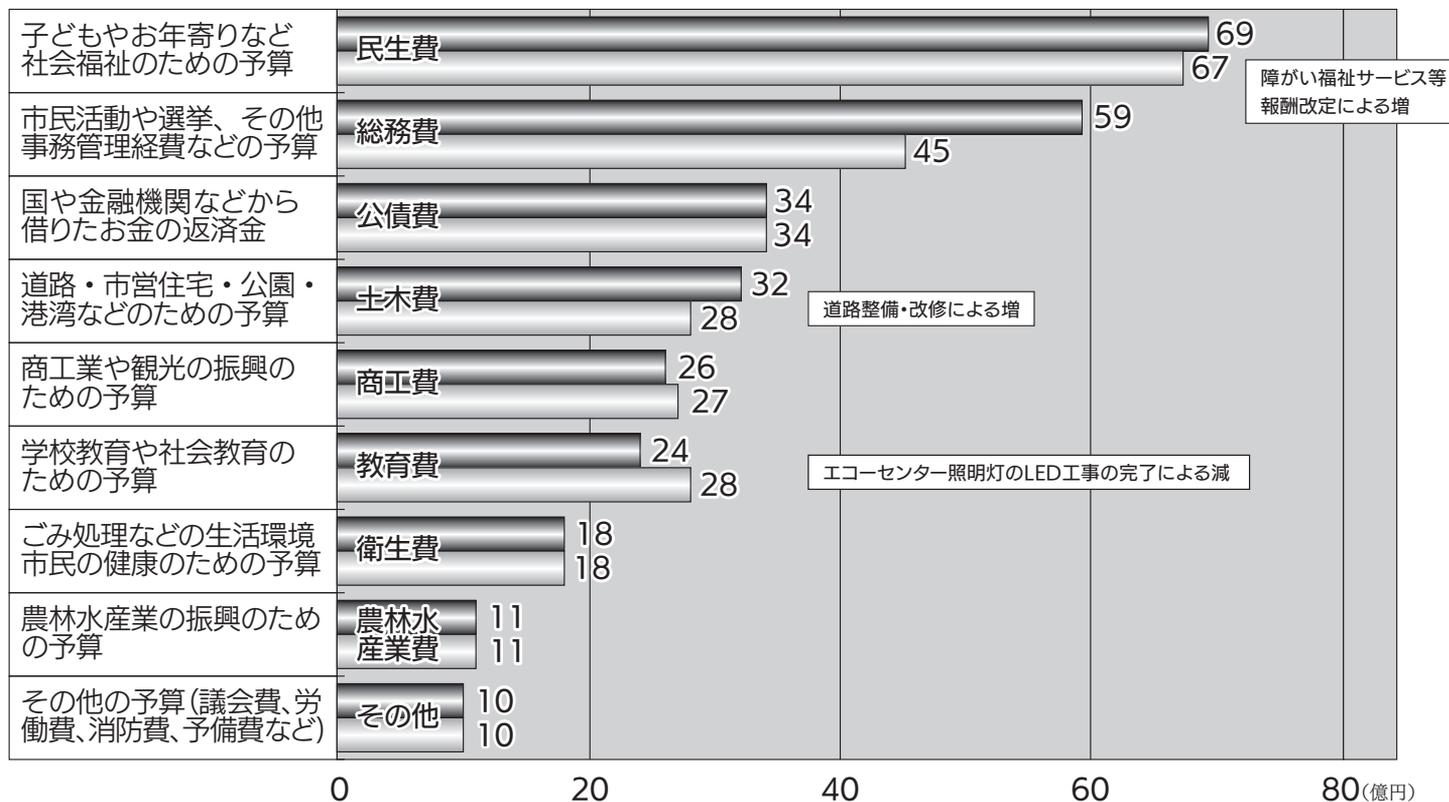
積雪の深さを自動で観測するシステムや建設工事の電子入札を導入するほか、災害時に情報を広く早く届けるため、さまざまな発信ツールを連携させたメール配信システムとLINE広告を活用したプッシュ型の情報提供の構築に取り組めます。

▼令和6年度各会計予算額

会 計 名		予 算 額	増減率 (対前年度)
一	般 会 計	283億4,238万円	6.4%
特別会計	市 有 財 産 整 備	5,824万円	-49.3%
	国 民 健 康 保 険	40億7,306万円	-2.3%
	網 走 港 整 備	9億720万円	-5.4%
	能 取 漁 港 整 備	1億7,600万円	-8.5%
	介 護 保 険	36億6,510万円	1.6%
	後 期 高 齢 者 医 療	6億9,826万円	6.9%
	特別会計小計	95億7,786万円	-1.2%
事業会計	水 道 事 業	21億7,545万円	-1.1%
	簡 易 水 道 事 業	2億4,042万円	8.1%
	下 水 道 事 業	26億2,923万円	-2.6%
	事業会計小計	50億4,510万円	-1.5%
	合 計	429億6,533万円	3.6%

▼去年の予算と比べると

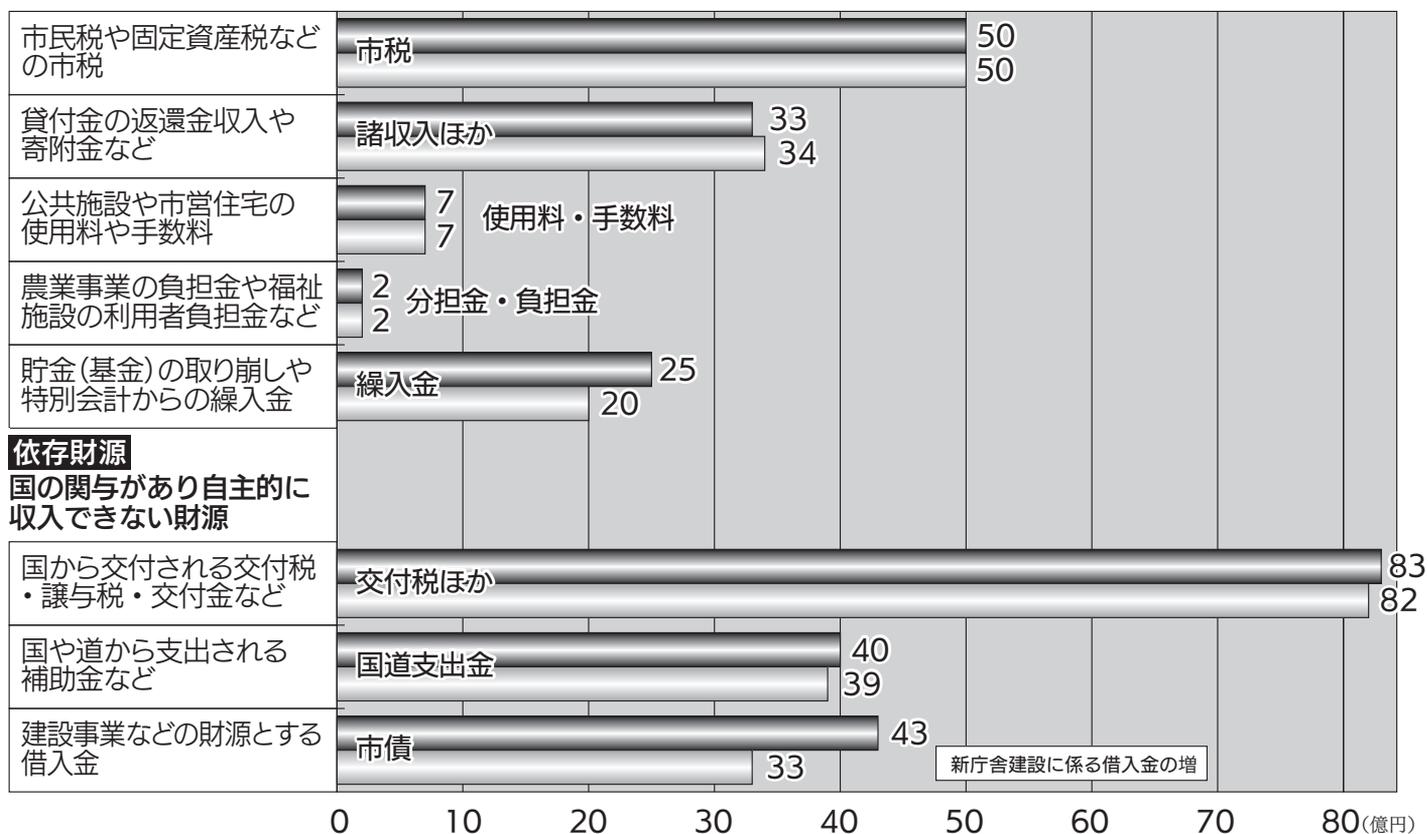
歳 出 令和6年度 令和5年度



自主財源

この割合が高いほど、自主的な財政運営が可能

歳 入 令和6年度 令和5年度



依存財源

国の関与があり自主的に収入できない財源

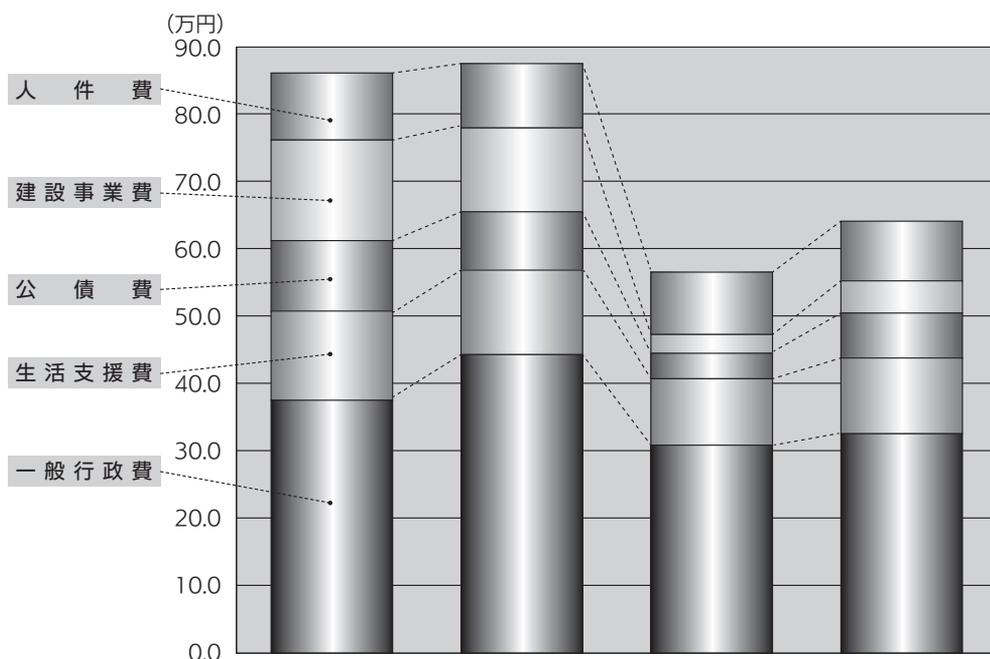
▼市民一人当たりの予算額（一般会計分）

令和6年度の市民一人当たりの予算額は、86万5千円となりました。
項目ごとの内訳は次のとおりです。

項目	金額	内容	
人件費	10万0千円	職員などの給料にかかる費用です。	
建設事業費	15万0千円	市営住宅の建設、道路、港湾の整備など社会資本整備にかかる費用です。	
借入金返済費	10万5千円	過去に借り入れた借金の返済にかかる元金と利子です。	
生活支援費	13万3千円	生活保護費、障がい者支援費など福祉や医療にかかる費用です。	
一般行政費	物件費	14万2千円	施設の光熱水費や清掃などの委託料、通信料などにかかる費用です。
	補助費等	10万8千円	各団体への補助金や消防組合などにかかる費用です。
	繰出金	3万8千円	国保、介護、下水道特別会計などの支援にかかる費用です。
	貸付金	2万3千円	中小企業を支援するための資金の貸付金などです。
	維持補修費	2万9千円	施設の維持補修、除雪などにかかる費用です。
	その他	3万7千円	緊急時の予備費と貯金などです。
	計	37万7千円	
合計	86万5千円		

▼道内の都市と比べてみました（一般会計分）

【類似都市との比較】 市民一人当たりの予算額を道内で人口規模などが類似している、稚内市、滝川市、伊達市と比較すると次のとおりとなります。



類似都市と比べて、建設事業費が大きいことがわかります。
新庁舎の建設工事を行っているため大きくなっています。

	網走市	稚内市	滝川市	伊達市
人件費	10.0万円	9.6万円	9.3万円	8.9万円
建設事業費	15.0万円	12.5万円	2.8万円	4.8万円
公債費	10.5万円	8.7万円	3.8万円	6.7万円
生活支援費	13.3万円	12.6万円	9.9万円	11.3万円
一般行政費	37.7万円	44.5万円	31.0万円	32.7万円
合計	86.5万円	87.9万円	56.8万円	64.4万円

網走市
総合計画
目標1

「一人ひとりを大切にするやさしいまち」のために

市民一人ひとりが生涯を通じて健康で、安心して生きがいを持って暮らすことができ、子ども、高齢者、障がいのある方などを地域全体で支えるやさしいまちを目指します。

保健医療

【保健】

○精神保健への支援《健康推進課》

精神的な問題を抱える当事者や家族が、社会で孤立することなく地域生活の維持・向上ができるよう支援します。

- * 各種精神保健の取り組み 72万円
- * 「北海道いのちの電話」の実施 28万円

●新女性の健康講演会の開催《健康推進課》

女性特有の健康課題の知識を深めるため、専門家による講演会を開催します。 34万円

○特定保健指導《健康推進課》

- * 特定保健指導 27万円
- * 体組成計の更新 72万円

○健康診査の実施《健康推進課》

- * がん検診（胃・肺・大腸・子宮・乳・前立腺） 2,678万円
- * 肝炎ウイルス検査 8万円
- * 30代ファスト健康診査 62万円
- * 骨粗しょう症検診 38万円
- * 胃がんリスク検診
中学生および30歳以上の方を対象にピロリ菌保有検査を実施します。 82万円

○子宮頸がん・乳がん検診の推進《健康推進課》

対象年齢の方に無料クーポンを配付します。 62万円

○母子保健の増進《健康推進課》

- * 母子保健指導 112万円
- * 妊婦健康診査 1,605万円

●新*妊婦歯科健康診査

妊婦の歯科健診の費用を助成します。 69万円

- * 母親・両親学級、育児教室の開催 28万円
- * 1歳6ヶ月健康診査 70万円
- * 3歳児健康診査 73万円
- * 5歳児健康相談 18万円
- * フッ素塗布 19万円
- * こんにちは赤ちゃん事業 72万円
- * 乳児健康診査相談 122万円
- * 母子手帳アプリ 40万円
- * 新生児聴覚検査 82万円
- * 産婦健康診査 168万円

●充*産後ケア事業

産後1年未満の母子対象に、助産師などが母親の心身のケア、育児相談・授乳指導を行います。また、4時間、6時間の来所コースを新設します。 307万円

○感染症予防への取り組み《健康推進課》

- * 麻しん・風しん予防接種 747万円
- * 四種混合ワクチン接種 985万円
- * 結核予防接種 176万円
- * エキノコックス症検査 41万円
- * 子宮頸がん予防接種 1,677万円
- * 小児用肺炎球菌予防接種 854万円
- * 成人用肺炎球菌予防接種 138万円
- * ヒブ予防接種 656万円
- * 水痘予防接種 321万円
- 充* 日本脳炎予防接種 997万円
- * B型肝炎予防接種 403万円
- * ロタウイルス予防接種 564万円
- * こどもインフルエンザ予防接種
生後6か月から18歳（高校3年生相当）までのお子さんの接種費用の全額を助成します。 1,897万円
- * 高齢者インフルエンザ予防接種 2,006万円
- 充* 帯状疱疹予防接種
50歳以上の方の接種費用の一部を助成します。 391万円

総合計画
目標1

総合計画
目標2

総合計画
目標3

総合計画
目標4

総合計画
目標5

○健康づくりプランの推進《健康推進課》
地域の健康づくりを担う健康コンシェルジュ
匠の活動などを支援します。 165万円

○食育の推進《健康推進課》

①*食育の推進 28万円

*食育講演会の開催 61万円

①*食育推進計画の策定

第4次食育推進計画（R7年度～R11年度）
を策定します。 14万円

①不妊治療費の助成《健康推進課》

治療費の一部を助成します。また、新たに先
進医療のメニューを追加します。 240万円

○不育症治療費の助成《健康推進課》

不育症の検査および治療費の一部を助成しま
す。 20万円

①あばしり健康マイレージの取り組み

《戸籍保険課》

健康関連事業へ参加した30歳以上の方へポ
イントを付与し、達成者へ景品を贈呈します。
101万円

保健医療

【地域医療・救急医療】

○救急医療の体制づくり《健康推進課》

医師会と連携し、休日・夜間における救急医
療体制および二次救急医療体制を確保します。
7,132万円

○特定疾患等患者通院交通費の助成《健康推進課》

小児慢性特定疾患を含む特定疾患等患者の通
院費用の一部を助成します。 100万円

○24時間電話健康相談サービス《健康推進課》

いつでも健康や医療、育児などの不安が解消
できるよう、電話やチャットボットで相談を受
け付けます。 578万円

○看護師・薬剤師確保の支援《健康推進課》

医療機関が実施している奨学金を増額し、看
護師および薬剤師の確保を支援します。
1,272万円

○開業医誘致推進の取り組み《健康推進課》

持続可能な医療体制の確保のため、新たな診
療所などの開設費用の一部を助成し、開業医の
誘致を進めます。 5,010万円

○公的病院などへの支援《健康推進課》

*網走厚生病院小児医療などの運営補助

小児医療などの安定的な診療体制を確保
します。 4,800万円

*斜網地域周産期医療への支援

斜網地域唯一の分娩を取り扱う網走厚生
病院を支援します。 2,220万円

○移動型医療サービスの取り組み《健康推進課》

医師や通院困難な方の負担を軽減するため、
ヘルスケアモビリティ（車両）による訪問型の
オンライン診療を行います。 2,501万円

①看護師の復職支援《健康推進課》

看護人材確保のため、潜在看護師の復職に備
えた研修を行い、復職する方へ支援金を支給し
ます。 85万円

地域福祉

【地域福祉】

①地域福祉計画の策定《社会福祉課》

第3期地域福祉計画（R7年度～R11年度）
を策定します。 540万円

地域福祉

【高齢者福祉】

①高齢者緊急通報システムの整備《介護福祉課》

ひとり暮らしの高齢者世帯などに、緊急時に
ボタンを押すだけで消防署へ通報できる機器を
貸与します。また、携帯電話回線対応の機器に
更新します。 546万円

○高齢者などの見守り支援《介護福祉課》

ひとり暮らしの高齢者世帯などを対象に、異常検知時にメールで通知する機能を持つ電球を設置します。 207万円

○高齢者等除雪サービス《介護福祉課》

除雪が困難な高齢者世帯などの避難通路を確保するため、除雪サービスを行います。 627万円

○高齢者への総合的生活支援《介護福祉課》

要件を満たす70歳以上の市民税非課税の方へ、バス・ハイヤー乗車、施設利用、買い物代行、除雪、入浴などに使用できる助成券（6千円）を交付します。 1,908万円

○老人クラブ運営への助成《介護福祉課》

地域を基盤に自主的な活動を行っている老人クラブへ助成します。 295万円

●介護人材確保の支援《介護福祉課》

介護人材確保に向けた周知啓発および研修助成を行います。また、介護福祉士資格取得への奨学金制度に取り組む事業所を支援します。 106万円

●介護従事者の復職支援《介護福祉課》

介護人材確保のため、介護事業所へ復職する方へ支援金を支給します。 25万円

○高齢者向けのスマートフォン講座の開催
《介護福祉課》

高齢者が集う場所に出向いて、スマートフォン講座を開催します。 0円

○介護サービスの推進《介護福祉課》
[介護保険特別会計]

介護を必要とする方へ、在宅サービスや施設サービスなどさまざまな取り組みを行います。 32億8,903万円

○介護保険料負担軽減の取り組み《介護福祉課》
[介護保険特別会計]

国の制度に基づき、65歳以上の低所得者の介護保険料を軽減します。 4,257万円

○利用者負担軽減の取り組み《介護福祉課》
[介護保険特別会計]

低所得者の介護サービス利用者負担を軽減します。 718万円

○地域支援事業の取り組み《介護福祉課》
[介護保険特別会計]

高齢者が要支援・要介護状態になることを予防し、地域において自立した日常生活を送ることができるよう支援します。

* 買物リハビリ支援 349万円

●* 高齢者ふれあい支援事業

高齢者ふれあいの家の活動を支援します。また、活動拠点へのエアコン設置を支援します。 637万円

* 介護支援ボランティアポイントの取り組み

介護ボランティア活動で付与されたポイント数に応じて、バス・ハイヤー、公共施設の利用、日帰り入浴などに使用できる応援券を交付します。 178万円

●* 地域包括支援センターの運営 6,335万円

* 生活支援体制の整備

生活支援コーディネーターと生活支援を担う多様な主体が参画する地域の協議体が連携し、高齢者の支援体制の充実と社会参加の促進を一体的に図ります。 971万円

地域福祉

【障がい者福祉】

○居宅介護サービスの実施《社会福祉課》

障がいのある方の自宅での入浴や排せつ、食事などの介護サービスを行います。 8,319万円

○就労継続支援実施《社会福祉課》

通常の就労が困難な方に、働く場の提供や、就労に必要な知識・能力の向上のための訓練を行います。 2億3,836万円

○障がい児福祉サービス利用の補助《社会福祉課》
サービス利用者の負担を軽減します。

536万円

○障がい者基幹相談支援センターの運営

《社会福祉課》

779万円

○軽度・中等度難聴者への補聴器購入の助成

《社会福祉課》

身体障害者手帳の交付基準に該当しない難聴者（児）へ、補聴器購入に要する費用の一部を助成します。

100万円

○手話通訳者の派遣《社会福祉課》

手話通訳者および、手話や音声言語での意思疎通が困難な方へ要約筆記者を派遣します。

218万円

●障がい福祉従事者への支援《社会福祉課》

障がい福祉従事者の確保のため、介護初任者研修・相談支援専門員研修受講者へ費用の一部を助成します。

20万円

●障がい福祉従事者の復職支援《社会福祉課》

障がい福祉従事者の確保のため、障がい福祉サービス事業所へ復職する方へ支援金を支給します。

25万円

地域福祉

【子ども・子育て支援】

●こども発達支援センターの運営《子育て支援課》

支援が必要な子どもと家族へ、指導・助言を行い、専門機関の作業療法士による療育指導を行います。また、プレイルームおよび各指導室に冷房機器を整備します。

2,061万円

●こども発達支援センターの移転調査

《子育て支援課》

移転先候補である保健センターの改修調査を行います。

1,000万円

○子育てサポート活動《子育て支援課》

仕事や急用などでお子さんの世話ができないときにサポートする、会員制の有償相互支援活動を行います。

321万円

○子どもの居場所づくりの支援《子育て支援課》

子どもたちの居場所づくりを進める活動を支援します。

43万円

○出産・子育ての応援《子育て支援課》

妊婦に5万円、新生児1人に5万円のお祝金を支給します。

2,088万円

○ベビー用品のクーポン券の支給《子育て支援課》

ミルク・おむつなどのベビー用品の購入に利用できるクーポン券を、3～5カ月児健診時に3万円分、8カ月児健康相談時に2万円分を支給します。

996万円

○児童扶養手当の支給《子育て支援課》

ひとり親家庭などで子どもを養育している方へ児童扶養手当を支給します。（年6回支給）

1億4,701万円

○母子家庭などの自立支援への取り組み

《子育て支援課》

親の専門的資格取得のために必要な費用の一部を助成します。

142万円

○幼稚園・保育所・認定こども園の運営

《子育て支援課》

* 公立保育所(ひまわり保育園) 7,402万円

* へき地保育所(5カ所) 8,474万円

* 法人立の幼稚園および認定こども園

認定こども園などの運営に係る費用（施設型給付費）を負担します。

8億2,077万円

○幼稚園・保育所・認定こども園の給食費無償化

《子育て支援課》

6,468万円

○一時保育の取り組み《子育て支援課》
緊急・一時的に保育が必要な児童を、保育所・認定こども園で保育します。 1,050万円

○病後児保育の取り組み《子育て支援課》
法人立認定こども園いせの里保育園で、1歳半から小学生を対象に病後児保育を実施します。 396万円

○幼稚園型一時預かりの取り組み《子育て支援課》
各私立幼稚園・認定こども園で一時預かりを実施します。 2,063万円

○認可外保育所などの利用料の無償化
《子育て支援課》
535万円

○幼稚園・保育園・認定こども園の質向上への取り組み《子育て支援課》
特別な支援が必要な園児の対応に係る費用の一部を助成します。 3,271万円

○地域子育て支援センターの運営《子育て支援課》
育児の相談や遊びの広場の提供、子育てサークルの支援などを通して、地域の子育てを応援します。 2,319万円

○子育て世代包括支援センターの運営
《子育て支援課》
保健センターで、妊娠期から切れ目のない総合的な相談支援を行います。 445万円

新子育て世帯への訪問支援《子育て支援課》
家事・育児などの不安や負担を抱える子育て家庭などへ支援員が訪問し、家庭の養育環境を整えます。 773万円

○児童館の管理運営《子育て支援課》
児童の健全育成のため、遊びの提供や、共働き家庭の児童を対象とした児童クラブを運営します。 7,245万円

充こども医療費の助成《子育て支援課》
8月から、医療費の無償化を高校生まで拡大します。 1億3,764万円

充ひとり親家庭などへの医療費助成
《子育て支援課》
ひとり親世帯の親と児童の自己負担分医療費の全額または一部を助成します。(8月から高校生まで無償化) 3,016万円

充子ども・子育て支援事業計画の策定
《子育て支援課》
第3期子ども子育て支援事業計画(R7年度～R11年度)を策定します。 425万円

新官民連携した子育て支援の充実《子育て支援課》
生活同組合コープさっぽろとの連携により、トドックステーションを活用し、子育て環境の充実を図ります。 0円



生活福祉

【社会保障】

充重度心身障がい者医療費の助成《戸籍保険課》
重度心身障がい者の自己負担分医療費の全額または一部を助成します。(8月から高校生まで無償化) 4,840万円

充各検診への助成《戸籍保険課》
[国民健康保険特別会計]
国保被保険者を対象に人間ドック、脳ドック、がん検診の費用を一部助成します。人間ドックの助成対象年齢の上限を現在の64歳から74歳に引き上げます。 1,906万円

新犯罪被害者などへの支援《市民活動推進課》
網走市犯罪被害者等支援条例に基づき、犯罪被害者などへ見舞金を支給します。 40万円

豊かな自然環境と水と緑が織りなす美しい景観を次代に継承し、自然と調和した快適な生活環境の創出を図るとともに、市民の命と暮らしを守る安全・安心なまちを目指します。

都市空間

【土地利用・公園・緑地】

④都市計画の変更《都市整備課》

消防本部庁舎や高規格道路の整備を見据えた都市計画の変更を行います。 2,231万円

④公園施設の再編《都市整備課》

潮見地区に新たな公園を整備し、老朽化した公園施設の更新（13公園）・撤去（2公園）を行います。 2億5,100万円

④中央橋のアンダーパスの照明整備《都市整備課》
450万円

○公園の管理《都市管理課》

- ④* 公園緑地の管理 3,844万円
- ④* 駒場公園の駐車場新設 540万円

④地域パークゴルフ場の管理《都市管理課》
コースの芝を更新します。 744万円

④公園トイレの洋式化《都市管理課》
公園の公衆トイレの一部を洋式化します。
（つくし公園・桂ヶ岡公園・三眺河畔公園・駒場公園・ふれあい公園・向陽ヶ丘第1公園）
500万円

都市基盤

【河川・道路】

④高規格道路整備の推進《都市整備課》 190万円

○市道の整備《都市整備課》

- ④* 市道の整備 1億2,100万円
- ④* 市道の改修
市道の舗装や排水施設などを改修します。 2億4,400万円

④* 郊外道路の整備
市道山里浜小清水線、昭和呼人線などを改修します。 3億7,500万円

○市道などの維持管理《都市管理課》

- * 道路の維持補修 1億4,488万円
- * 道路照明の維持管理 1,296万円
- ④* 街路樹の維持管理 540万円
- ④* 作業車(4tダンプ)の購入 1,561万円

○市道などの冬道対策《都市管理課》

- * 市道などの除雪 4億8522万円
- * ロードヒーティングの維持管理 1億897万円
- ④* 積雪深自動モニタリングシステムの導入
除雪作業の効率化を目的に、市内5カ所に積雪深を自動でモニタリングするシステムを導入します。 539万円

④橋梁の長寿命化への取り組み《都市整備課》

橋梁の長寿命化を図るため、点検、調査設計および修繕を行います。 2億4,566万円

○河川の整備《都市管理課》

市が管理する河川の土砂などを取り除き、護岸を整備します。 1億円

都市基盤

【港湾・漁港】

○港湾施設の維持管理《港湾課》

- * 維持管理 986万円
- ④* 浮標灯の更新
網走港内の安全な運航を保つため、浮標灯を更新します。 450万円

④レイクサイドパーク・のとの管理運営《水産漁港課》
レイクサイドパーク・ののを維持管理し、パークゴルフ場の芝を修繕します。 2,067万円

○漁港の管理運営《水産漁港課》

漁港利用の安全確保・利便性向上のため、漁港やボートヤードを管理します。 158万円

都市基盤

【公共交通】

充路線バスの運行の支援《商工労働課》
1億,406万円

○どこバス運行の支援《商工労働課》 4,000万円

新郊外地区での乗り合いタクシーの運行実証実験《商工労働課》
郊外地区の交通手段の確保について検討するため、乗り合いタクシーの運行実証実験に取り組みます。
223万円

充公共交通運転手確保の支援《商工労働課》
旅客自動車運送事業者が取り組む、第二種運転免許・作業免許などの取得支援や職場環境改善、採用活動などに係る費用の一部を助成します。
200万円

○JR北海道利用促進への取り組み《商工労働課》
住民のマイレール意識の醸成および利用促進を図るため、園児の汽車遠足、家族・グループの小旅行、中学校・高校の部活動などに対して乗車運賃を助成します。
135万円

○釧網本線利活用推進の取り組み《商工労働課》
釧網本線の沿線自治体などと協力し、釧網本線の観光利用促進に取り組みます。
85万円

充桂台駅の改修《都市管理課》
桂台駅のプラットホームを修繕します。
450万円

生活安全

【防災減災】

○国直轄港湾整備の負担金《港湾課》
国が行う網走港の南防波堤施設の整備費用の一部を負担します。
1億5,270万円

充老朽化した岸壁付帯施設の更新《港湾課》
9,700万円

○網走港内の安全利用に向けた取り組み《港湾課》
網走港内の規制水域に関する啓発および監視指導パトロールを実施します。
189万円

○地域防災訓練の実施《総務防災課》

防災イベントを実施し、防災意識の向上を図るとともに、自主防災組織による地域防災訓練を支援します。
55万円

充避難路照明の整備《総務防災課》

北浜地区の津波避難路にソーラー式蓄電池の照明灯を新設します。
1,850万円

充郊外地区避難所の電源整備《総務防災課》

停電時も暖房や照明を確保できるよう非常用電源を整備します。
520万円

生活安全

【生活安全】

○消費生活相談窓口の開設《市民活動推進課》

消費生活トラブルの相談や消費生活に関する情報を提供します。
271万円

充交通安全指導員の配置《市民活動推進課》

指導員を配置し、制服を一部更新します。
84万円

○高齢者運転免許自主返納の促進《市民活動推進課》

運転免許を自主返納した満75歳以上の方へ、公共交通利用券およびどこバスの定期券（3カ月分）を交付します。
254万円

充貸出用チャイルドシートの更新《市民活動推進課》

交通安全協会で貸し出すチャイルドシートを更新します。
145万円

環境

【自然環境】

新動物愛護の理解促進の取り組み《生活環境課》

地域猫や、猫の保護活動の理解促進のため、講演会を開催します。
13万円

○呼人地区重油漏れ事故への対応《生活環境課》

専門家の法的支援を受けます。
163万円

環境

【資源循環】

○不法投棄対策《生活環境課》

巡回パトロールを実施し、看板を設置します。
31万円

○ごみ処理の理解促進に向けた取り組み《生活環境課》
ごみ処理をわかりやすく説明するチラシや動画を作成します。また、市民モニターによる意識調査を行います。 146万円

○紙おむつなどの中間処理《生活環境課》
最終処分場の延命を図るため、大空町の焼却施設や斜里町内にある民間の高温高圧処理施設で中間処理を行います。 6,402万円

①廃棄物処理広域化推進協議会の負担金《生活環境課》
1市5町で広域中間処理施設整備に向けて測量・設計などを行います。 2,634万円

②広域廃棄物中間処理施設整備にかかる生活環境影響調査《生活環境課》 7,552万円

③最終処分場の遮水シートの補修《生活環境課》 2,210万円

○資源物集団回収の支援《生活環境課》
町内会などの団体に、回収した資源物の重量に応じ6円/kgを助成します。 234万円

④ごみ拾いの促進《生活環境課》
ボランティア清掃の活性化のため、ごみ拾い活動共有ウェブサイトを作成します。 37万円

生活基盤 【住宅・宅地】

○公共施設の長寿命化へ向けた点検《建築課》 1,300万円

⑤住環境改善への支援《建築課》
長寿命化、省エネ、バリアフリーなどに加え、新たにエアコン設置工事費の一部を助成します。 2,300万円

○危険空き家減少化への取り組み《建築課》
旧耐震建築住宅の解体および特定空き家の解体費用の一部を助成します。 340万円

⑥市営住宅の建設《建築課》
潮見団地に建設する市営住宅（1棟30戸）の実施設計を行います。 3,600万円

○市営住宅の維持修繕《建築課》 3,603万円

生活基盤 【上水道】

○水道施設の整備《上水道課》
* 導水管の布設替（中園地区） 5億6,198万円

* 配水管の布設 1,586万円

* 配水管の布設替
老朽化した配水管や漏水が多い地区の配水管を布設替えします。 1億6,003万円

○簡易水道施設の整備《上水道課》
* 配水管の布設替（稲富地区）
道道網走川湯線の道路の改良工事に合わせ、布設替えします。 4,400万円

生活基盤 【生活排水処理】

○下水道施設の整備《下水道課》
⑦* 浄化センターなどの施設整備
老朽化した機械や電気設備などを更新します。 2億7,200万円

* 汚水管渠の施設整備
汚水管渠内をカメラで調査し、老朽化した箇所の変更工事を行います。 6,600万円

⑧* 呼人地区の圧送管の二条化 1億100万円

⑨* 枝線の整備、公共樹の設置
家屋の新築に伴い汚水管渠を整備します。 7,610万円

⑩* 下水道施設台帳の整備
下水道DX（デジタル・トランスフォーメーション）に対応した汚水・雨水施設台帳を整備します。 1,100万円

○下水道未接続地域の合併処理浄化槽の整備《下水道課》 2,400万円

生活基盤 【火葬場・墓地】

○火葬場の管理運営《生活環境課》 2,973万円

「にぎわいと活力にあふれるまちづくり」のために

網走市
総合計画
目標3

地域の地理的諸条件や、これまでに培われてきた産業基盤をもとに、さまざまな変化やニーズに対応し、成長してゆく産業を振興します。
また、産業間の交流や連携を強化することで、新たな産業分野の創造や雇用機会の拡大など経済的な自立性を高め、にぎわいと活力にあふれるまちづくりをめざします。

農林業

【農業】

○卯原内ダムの管理《農林課》

- * 管理事業 2,471万円
- * 附帯施設の土砂撤去 666万円
- * 設備改修
観測局の蓄電池および太陽電池設備の
改修、管理棟の非常用発電機を整備します。
159万円

○斜網地区ダムの管理《農林課》

小水力発電の売電収入を活用し、斜網地区ダムの維持管理を行います。
683万円

○道営土地改良事業などに係る分担金《農林課》

道が行う農地改良の費用の一部を負担します。
2億9,480万円

○安全・安心な農作物の生産への補助《農林課》

農業経営の安定化と農作物の安全・安心を確保するため、農協が実施する土壌分析と残留農薬分析にかかる費用の一部を助成します。
185万円

○ジャガイモシロシストセンチュウの緊急防除
《農林課》

国の緊急防除の指定を受けたジャガイモシロシストセンチュウのまん延防止対策を行います。
991万円

○農業デジタル化推進の支援《農林課》

生産性向上に向けた地図システムの整備費用の一部を助成します。
100万円

新 農業者が行う意欲的な取り組みへの支援

《農林課》

農業デジタル化やカーボンニュートラルの促進、鳥獣害防止の取り組みを支援します。

900万円

○あばしり和牛優良血統の形成《農林課》

優良繁殖雌牛の導入およびゲノム検査にかかる費用の一部を助成します。
138万円

○農業農村多面的機能発揮促進への取り組み

《農林課》

農地維持や資質向上を発揮するための地域活動などを支援します。
1億5,415万円

農林業

【林業】

充 鳥獣害防止対策の取り組み《農林課》

エゾシカなど農作物に被害をもたらす有害鳥獣の被害防止対策を集中的に行います。

1,083万円

○ヒグマ生息実態調査の実施《農林課》

ヒグマの被害を未然に防ぐ対策を講じるため、ヒグマの生息実態を調査します。
100万円

充 森林整備への補助《農林課》

私有林の造林や除間伐、下刈などに対する助成を行い、森林の適切な管理を推進します。

3,006万円

○木育の推進《農林課》

森林学習を行い、森林の多面的機能の啓発を図ります。
42万円

⑤こまば木のひろばの管理《農林課》

利用者の安全を確保するため、維持管理や保守点検を行い、枯死木の伐採を進め、森林機能の回復を図ります。 433万円

水産業

【漁業】

⑥さけ・ます遊漁者のルール作りやマナーの啓発《水産漁港課》
259万円

○さけ・オホーツクサーモン資源の安定化
《水産漁港課》
沿岸域の稚魚の分布や成育調査を支援します。 115万円

○能取湖ホタテ稚貝のへい死対策《水産漁港課》
能取湖で発生したホタテ稚貝へい死の原因究明と、再発防止のためモニタリングを行います。 217万円

○網走湖シジミ種苗生産の支援《水産漁港課》
140万円

○藻琴湖シジミ移殖放流事業の支援
《水産漁港課》
135万円

○濤沸湖シジミ種苗生産などへの支援
《水産漁港課》
シジミ種苗生産技術の開発と放流調査を支援します。 83万円

⑦網走湖水環境調査研究の負担金《水産漁港課》
水環境が変化している網走湖の基礎生産などに関する調査を、2つの漁協および大空町と実施します。 40万円

○ウニ養殖試験および種苗放流調査への支援
《水産漁港課》
119万円

⑧沿岸環境観測機器の導入の支援《水産漁港課》
温暖化にともなう海洋環境の変化を把握しデータを蓄積するため、観測ブイの整備を支援します。 250万円

水産業

【水産加工・販売促進】

○外国人技能実習生の受け入れ支援《水産漁港課》
外国人技能実習生が技能検定などを受験する際の受験料や、入国時研修にかかる費用の一部を補助します。 256万円

⑨外国人特定技能人材の受入支援《水産漁港課》
外国人特定技能1号を受け入れた事業者へ受け入れ費用の一部を助成します。 210万円

⑩地場水産物のPRの取り組み《水産漁港課》
農大食や学校給食への食材提供のほか、首都圏などで網走産水産物のPRを行います。 391万円

⑪水産業パワーアップへの支援《水産漁港課》
漁業者や水産加工事業者が行う、デジタル化や労働力の確保、水産加工品の高付加価値化などの取り組みを支援します。 300万円

観光

【観光】

○地域資源活用型観光への補助《観光課》
地域資源を活用したアドベンチャーツーリズムの推進と人材の育成に向けて補助を行い、コンテンツの開発や販路の拡大を図ります。 300万円

⑫観光客の行動実態や消費額の調査《観光課》
550万円

○女満別空港の利用促進の取り組み《観光課》
女満別空港に就航する航空路線の利用促進および網走の宿泊増強のプロモーションを行います。 300万円

○女満別空港整備・利用促進に係る負担金《観光課》
航空路線の維持、活性化に向けた取り組みを行います。 216万円

○ひがし北海道空港連携によるPR《観光課》
女満別・釧路空港圏域の自治体などと連携し、誘客プロモーションを行います。 60万円

●観光デジタルプロモーションの実施《観光課》
観光PR動画などを活用した広告配信による観光プロモーションを行います。 2,000万円

○観光デジタルマーケティング《観光課》
観光PR動画などを活用した広告配信などのアクセス経路などを分析することにより、プロモーションの最適化を図ります。 476万円

○観光ウェブサイト「おいしいまち網走」の管理運営 《観光課》 367万円

●地域DMOの取り組みへの支援《観光課》
魅力的な観光地づくりのため、地域DMOの取り組みを支援します。 2,875万円

○教育旅行誘致の取り組み《観光課》
道外の教育旅行説明会や相談会に参加します。 36万円

○外国語リーフレットの作製《観光課》
外国人向けのリーフレットをリニューアルします。 363万円

○ひがし北海道空港連携による外国人観光客の誘致《観光課》
ひがし北海道の自治体やJR北海道などと連携して外国人観光客の誘致を行います。 150万円

●オホーツク網走マラソン開催負担金《観光課》
第10回記念となるオホーツク網走マラソン2024を開催します。 1,530万円

○アドベンチャーオホーツクの取り組み《観光課》
北見市、大空町、小清水町、美幌町と連携し、サイクルイベントや企画ツアー、広域ルートマップの作成などを行います。 300万円

○オホーツクSEA TO SUMMITの開催《観光課》
小清水町および(株)モンベルと連携し、地域の新たなコンテンツであるカヤック、サイクリングなどを取り入れた、「オホーツクSEA TO SUMMIT」を開催します。 300万円

○施設巡り観光バスの運行《観光課》
観光施設を巡る路線バスが通年運行となるよう、閑散期のバスを運行します。 230万円

○イベントなどへの支援《観光課・商工労働課》

- * あばしりオホーツク夏まつり 212万円
- * 花火大会 400万円
- * あばしり七福神まつり 250万円
- * さんご草まつり 54万円
- * あばしりオホーツク流氷まつり 1,050万円
- * オホーツク屋台村 25万円



商工業

【商工業】

○融資制度の充実《商工労働課》
中小企業者等に対する円滑な金融支援を行います。

- * 一般資金貸付 6億8,057万円
- * 店舗改善資金貸付 160万円
- * 工場等進出資金貸付 250万円
- * 経営安定資金貸付 3,100万円
- * 起業化等資金貸付 1,740万円
- * 中小企業融資保証料補給補助 1,100万円

○中小企業人材育成への支援《商工労働課》
中小企業大学校で開催される講座・研修会の受講料を助成します。 52万円

○中小企業デジタル化推進の支援《商工労働課》
400万円

○中小企業伴走型DX推進の支援《商工労働課》
専門家による相談支援体制を構築し、市内事業者のDX推進に向けた取組を支援します。
300万円

○中心市街地活性化への支援《商工労働課》
空き店舗を活用したコミュニティの場の設置、イベントの実施、FMあばしりを活用した情報発信および地域おこし協力隊の活動を支援します。
1,091万円

○公有地等の有効活用への取り組み《商工労働課》
網走刑務所の未利用地などの有効活用に取り組みます。
239万円

商工業

【就労対策】

①若者就業定着推進の取り組み《商工労働課》
市内に新規就職した若者に奨励金を給付します。対象年齢を30歳未満から40歳未満へ拡大します。
505万円

②若者技能者の人材育成と地元定着への支援《商工労働課》
社会インフラを担う若者技能者の人材育成や採用活動、職場環境改善などに取り組む事業者を支援します。
300万円

○建築技能者の地域定着の取り組み支援《商工労働課》
285万円

○建築技能者の人材確保への支援《商工労働課》
網走地域建築技能者等地域定着促進運営協議会が行う修学資金制度利用者について、通年で雇用する事業者を支援します。
60万円

③高校生や女性・高齢者の就労支援《商工労働課》
合同企業説明会、就労・起業への意欲向上を図るセミナーを開催します。
90万円

④新就労者の住宅確保の支援《商工労働課》
社宅や社員寮の取得・改修を行う事業者へ費用の一部を助成します。
2,000万円

⑤新勤労者総合福祉センターの冷房設備整備《商工労働課》
125万円

産業振興

【産業振興】

○ものづくりへの総合的支援《商工労働課》
企業などが行う新規事業・施設整備・商品開発などを総合的に支援します。
230万円

* 事業化などスタートアップの支援

新事業の初期段階を支援します。

* 新製品の創出支援

新製品・新技術などの商品開発を支援します。

* 製品やパッケージ改良などのサポート

製品の内容やパッケージなどの改良を支援します。

* 地場特産品の付加価値向上の支援

地場特産品の加工・研究・調査に係る取組を支援します。

○「おいしいまち網走」のPR《商工労働課》
市外在住者からのふるさと寄附に対し、特産品などの特典を贈呈することで、網走の魅力や商品をPRします。
10億8,800万円

○地場産品生産性向上の設備整備《商工労働課》
ふるさと寄附返礼品を取り扱う事業者の生産性向上を図る設備投資を支援します。
2億円

⑥新起業・事業展開などへの支援《商工労働課》
新たに事業を起こそうとする方へ、店舗の取得・改修費用、家賃および事業周知経費の一部を助成します。
802万円

網走市
総合計画
目標4

「豊かなひとを育むまち」のために

子どもたち一人ひとりの夢を大切にしながら、明日を拓く「生きる力」を育むとともに、誰もが生涯を通じて学習、文化、芸術、スポーツに親しむことができ、スポーツや文化など地域特性を活かした様々な交流により、豊かな人間性を育むまちを目指します。

総合計画
目標1

総合計画
目標2

総合計画
目標3

総合計画
目標4

総合計画
目標5

学校教育

【学校教育】

○英語指導助手（ALT）の配置《学校教育課》

海外から英語指導助手を招へいし、小中学校での英語授業の補助、特別活動や課外授業を通じて、英語教育の充実と国際理解教育を進めます。

915万円

○小中学校図書整備・推進《学校教育課》

- * 図書館司書の配置 1,125万円
- * 図書館図書整備 500万円

○学力向上に向けた取り組み《学校教育課》

児童生徒の学力向上に向けた取り組みを進めます。

- * 学習支援員の配置 1,994万円
- * あばしり寺子屋の開催 6万円
- * 魅力あふれる授業づくりの支援 78万円

教育研究者を「学力向上推進講師」として招へいし、授業改善に向けた指導・助言を仰ぎます。

○特別支援教育支援員の配置《学校教育課》

特別な教育的支援を必要とする児童生徒の学校生活や学習活動上のサポートを行う支援員を小中学校に配置します。

5,691万円

充小中学校デジタル教材教具の整備《学校教育課》

デジタルドリル、デジタル教科書などを購入します。

1,013万円



学校教育

【学校づくり】

○児童生徒カウンセリング事業《学校教育課》

専門的な知識を持つカウンセラーを小中学校に派遣します。

506万円

新発達障がい児童・生徒の相談支援《学校教育課》

発達障がいの専門アドバイザーによる発達相談を行います。

97万円

○部活動指導員の配置《学校教育課》

部活動指導員を配置し、活動の充実と教職員の負担を軽減します。

230万円

○部活動のあり方検討《学校教育課》

部活動のあり方を検討します。

70万円

充中学校体育文化振興事業補助金《学校教育課》

中学校の体育文化活動として大会、コンクールなどに参加する経費の一を助成します。

1,500万円

新学校教育専門相談員の配置《学校教育課》

学校が抱える諸問題の未然防止、早期発見のため、専門相談員を配置します。

351万円

充いじめ防止の取り組み《学校教育課》

いじめ問題の調査および再発防止のため、いじめ問題調査委員会を運営します。

また、いじめ防止アプリの導入、いじめ防止をテーマとした講演会を開催します。

2,339万円

充教育支援センターの運営《学校教育課》

さまざまな事情により学校に通うことができない児童生徒を支援します。

717万円

- 小中学校の改修《学校教育課》
 - * 中央小学校グラウンドの改修 500万円
 - * 第一中学校フェンスの改修 1,650万円
 - * 第三中学校消火ポンプ用呼水槽の改修 191万円
- 新小学校冷房設備整備事業《学校教育課》

全小学校の普通教室などに冷房設備を設置します。 4億3,123万円
- 学校給食施設の改修《学校教育課》

西小学校給食室の給湯ボイラーを更新します。
また、西が丘小学校の給食調理場にエアコンを整備します。 1,829万円
- 学校給食の運営《学校教育課》
 - * 食器の更新 358万円
 - * 給食運搬車（2tトラック）の更新 1,150万円
- 小中学校の給食費の無償化《学校教育課》 1億3,698万円
- 児童生徒用机拡張器具の整備《学校教育課》

児童生徒が使用する1人1台端末の落下防止とスペース確保のため、机の天板を拡張する器具を整備します。 909万円
- 教員住宅の改修《学校教育課》

校長・教頭住宅（4戸）の衛生設備などを改修します。 2,881万円
- スクールバス運行路線の増設《学校教育課》

児童・生徒の通学時の負担を軽減するため、運行路線を増設します。（8→11路線） 1億3,104万円
- スクールバス（中型）の購入《学校教育課》 2,728万円



学校教育

【高等学校・高等教育】

- 網走南ヶ丘高校定時制生徒の通学手段確保《学校教育課》

生徒の下校時の安全確保のため、乗合タクシーの利用料を補助します。 288万円
- 大学給付型奨学金《学校教育課》

市民寄附を活用し、社会に貢献する活動を行うことを志す大学進学予定者に対し、給付型奨学金を支給します。 1,130万円
- 東京農業大学学生確保対策への支援《企画調整課》

農大と各種協定を締結している高校、交流都市、および市内からの入学者の経済的負担を軽減するため、入学費用の一部を支援します。 200万円
- 日体大高等支援学校入学者への支援《企画調整課》

入学時の経済的負担を軽減するため、入学費用の一部を支援します。 600万円
- 日体大高等支援学校生徒確保への支援《企画調整課》

特別支援教育の推進を図るため、日体大高等支援学校が行う生徒確保対策に要する経費の一部を支援します。 4,300万円
- 学生活動への支援《企画調整課》

大学生や高校生などが行う地域の活性化や課題解決に向けた研究・研修などの活動を支援します。 150万円
- 高大連携学生確保対策への支援《企画調整課》

東京農大と都市圏の高校が連携して行う教育プログラムを支援し、東京農大の入学者確保を図ります。 100万円

社会教育

【社会教育・生涯学習】

○図書館の蔵書の整備《図書館》

- * 図書 450万円
- * 電子図書 125万円

充図書館管理システム機器などの更新《図書館》

1,021万円

○学校巡回図書の整備《図書館》

学校巡回図書「クリオネ文庫」の図書を更新します。 75万円

新多文化共生の推進《社会教育課》

市内在住外国人へ網走の歴史や文化、魅力を学ぶ機会や、市民と交流する機会を提供し、多文化理解の推進を図ります。 56万円

○放課後子ども教室の取り組み《社会教育課》

小学生を対象に、放課後や週末に勉強やスポーツ・文化活動を行える場を提供します。 547万円

○地域学校協働活動への支援《社会教育課》

小中学校の教育を地学協働で推進するため、市民ボランティアや講師を派遣します。 129万円

○子どもの夢育の取り組み《社会教育課》

中学生を対象に、夢や人生などをテーマに著名な講師を招いて講演会を開催します。 102万円

新学生ボランティアの支援《社会教育課》

市主催事業にボランティアとして参加する学生へ交通費相当分を支援します。 18万円

充オホーツク・文化交流センターの改修《社会教育課》

館内空調システムと空調機を更新します。 8,778万円

文化

【芸術文化】

充芸術文化合宿への支援《社会教育課》

芸術文化団体や大学などが行う、市内での合宿活動や市内芸術文化関係者との交流活動を支援します。 381万円

○各種芸術文化公演の開催《社会教育課》

市民の企画提案を受け入れながら、さまざまな芸術文化公演の鑑賞機会を提供します。 546万円

充ふるさとアーティストフェスティバルの開催《社会教育課》

網走にゆかりのあるアーティストに発表の場を提供し、市民との交流を通じて芸術文化の意識を高め、まちの賑わいづくりを進めます。 252万円

充文化連盟60周年事業の支援

網走文化連盟が行う記念事業を支援します。 100万円

○企画展の開催《美術館》

「遠藤彰子 挿絵の世界展」、「平田隆宏 彫刻展」、「北海道書道展移動展」、「写真道展移動展」などを開催します。 375万円

○若手アーティストの作品展示《美術館》

若手アーティストの作品を公共施設などに展示します。 38万円

○博物館特別企画展の開催《博物館》

「網走の昭和40・50年代の暮らし展」、「ダンゴムシの暮らし展」を開催します。 61万円

○モヨロ貝塚館のPR《博物館》 103万円



文化

【文化財保護】

○市史編さんの取り組み《総務防災課》

「新網走市史」の発行に向け、資料収集や執筆作業を行います。 1,760万円

②博物館網走監獄の耐震対策支援《博物館》

重要文化財の耐震対策を支援します。 160万円

スポーツ

【スポーツ】

○スポーツ大会出場への支援《スポーツ課》

全道・全国・国際大会に出場するスポーツ団体・個人へ支援します。 200万円

○スポーツ少年団活動の支援《スポーツ課》

市内スポーツ少年団が全道大会などへ参加する際の交通費を助成します。 300万円

②スポーツ合宿の誘致《スポーツ課》 580万円

○スポーツ合宿の受入《スポーツ課》 850万円

○スポーツイベント開催への支援《スポーツ課》

* オホーツク歩くスキーの集い 20万円

* ホクレン・ディスタンスチャレンジ網走大会 180万円

* 各種全道・全国大会（9大会） 202万円

* 市民駅伝競走大会 150万円

○「夢の教室」の開催《スポーツ課》

スポーツ選手などが「夢先生」として小学校を訪問し、講義・実技を行う教室を開催します。 237万円

○障がい者スポーツ教室の開催《スポーツ課》

66万円

②漕艇競技用ボート（3艇）の購入《スポーツ課》

858万円

○網走湖ポートコースの設置と撤去《スポーツ課》

550万円

②総合体育館の整備《スポーツ課》

アリーナ床のウレタン塗装と館内の煙感知器を更新します。 456万円

②陸上競技場の備品整備《スポーツ課》

フィールド競技用制限時間告知器を購入します。 304万円

②屋内ゲートボール場の整備《スポーツ課》

施設入口の屋根改修工事を行います。 97万円

②オホーツクドームの修繕《スポーツ課》

人工芝を部分補修し、非常用照明（6箇所）を更新します。 50万円

②トレーニング用エアロバイク（2台）の更新《スポーツ課》

149万円

②スキー場圧雪車の購入《スポーツ課》

6,339万円

交流

【国際交流・地域間交流】

②厚木市への小学生訪問団の派遣《企画調整課》

首都圏の文化や環境に触れながら友好を深めるとともに、集団行動を通じて協調性や自主性を育みます。 210万円

②地域おこし協力隊インターン制度の取り組み《企画調整課》

都市圏の学生を対象に、網走で数週間暮らしながら地域活動を体験するインターン制度を実施します。 294万円

○青少年平和都市友好交流の取り組み

《市民活動推進課》

平和の尊さや戦争の悲惨さを市民に伝えるため、中学生を広島市へ派遣します。 153万円

「ともに歩み、築く協働のまち」のために

網走市
総合計画
目標5

市民の積極的な市政への参画や情報共有等を推進しながら、市民と行政の信頼関係を深め、ともに考え、ともに築くまちを目指します。
また、時代のニーズに適應した効率的、効果的で持続可能な行政運営を進めるとともに、さまざまな連携により地域課題の解決を目指します。

地域協働

【市民活動】

○コミュニティセンター・住民センターの維持管理
《市民活動推進課》

- 充* クーリングシェルターの開設 48万円
- 充* 潮見コミセンの駐車場拡張 500万円
- 新* 冷房設備の整備 234万円

- 町内会の活動支援《市民活動推進課》
- * 町内会連合会補助金 180万円
 - * 町内会活動中傷害保険加入促進補助金 35万円
 - * 町内会連合会活動支援補助金 30万円

- 充能取地区福祉会館の屋根の塗装
《市民活動推進課》
90万円

- 新集会施設への冷房設備整備の支援
《市民活動推進課》
町内会館、自治会館へのエアコン整備を支援
します。 260万円

- 花いっぱいのもちづくりの推進
《市民活動推進課》
町内会などへ花苗を提供し、セミナーを開催
します。 278万円

行政運営

【行政運営】

- 充新庁舎の建設《新庁舎開設準備室》
新庁舎の建物や駐車場を整備します。開庁は
令和7年2月を予定しています。 30億960万円

- 新新庁舎開庁記念式典の開催《新庁舎開設準備室》
172万円

- 庁舎の移転《新庁舎開設準備室》
- 充* 移転スケジュールの作成および引越し作業 4,484万円
 - 充* 情報システムの移転 1億5,167万円
 - 充* 情報システムの整備 4億7,082万円
 - 充* 備品の整備 4億4,929万円

- 新基幹系システムの標準化《情報政策課》
令和7年度末までに国の基準に合わせます。
2,994万円

- 新電子調達システムの導入《都市整備課》
工事などの入札手続きを電子化します。
615万円

行政運営

【情報】

- 地域FMを活用した情報発信《企画調整課》
FMあばしりて、イベントの周知や制度の紹
介など市政情報を発信します。 317万円

- 公式LINEの管理《企画調整課》
市公式LINEアカウントを保守管理し、円滑
な情報収集・発信に取り組みます。
145万円

- 新情報発信体制の充実《企画調整課》
災害情報などを広く早く届けるため、緊急災
害情報を固定電話、FAX、各種SNSなどへ自
動で配信するとともに、LINE広告を活用した
プッシュ型の防災情報発信を行います。
265万円

総合計画
目標1

総合計画
目標2

総合計画
目標3

総合計画
目標4

総合計画
目標5

▼第5次網走市行政改革推進計画

1. 「第5次網走市行政改革推進計画」の進捗状況

人口減少、少子高齢化をはじめ、公共施設の耐震化や長寿命化などさまざまな社会情勢の変化に対応し、安定的に行政サービスを提供するため、令和3年度から令和7年度までを計画期間とした「第5次網走市行政改革推進計画」を策定し、取り組みを進めています。

令和5年度までの計画進捗状況は、市民の皆さまのご協力のもと概ね計画に沿って進んでいます。

2. 主な取り組みについて

1. 新しい日常に対応した行政サービスの提供

◆市民サービスのデジタル化

各種申請・施設予約のオンライン化、コンビニエンスストアでの証明書等の交付、書かせない・迷わせない窓口やキャッシュレス決済の導入など、どこでも誰もが市民サービスを受けられる市役所を目指します。

【令和5年度の取り組み実績】

- ・一部の公共施設窓口においてキャッシュレス決済の導入

◆行政運営のデジタル化

人工知能・業務自動化などの先進技術の活用、オープンデータの推進など、デジタルを活用した業務の効率化により、多様な市民ニーズに対応できる持続可能な行政運営に努めます。

【令和5年度の取り組み実績】

- ・網走市公式ウェブサイトのリニューアル
- ・公開型統合GISの導入

◆重点的に取り組む市民サービス

事務事業の見直し、効率化を図りながら、市民サービスの充実に努めます。

【令和5年度の取り組み実績】

- ・通信機能付き電球による見守り（ハローライト・高齢者見守り支援事業）
- ・通院が難しい患者などを遠隔診療する「医療M a a S（マース）」の実証運行開始
- ・園と保護者の連絡を一本につなぐ、「保育所・認定こども園業務支援システム」の導入

2. 事務事業の見直し及び予算執行努力

◆最小の経費で最大の効果を得ることを基本に、事務事業の必要性、有効性、効率性など多角的な観点から絶えず見直し、予算執行過程においても、より一層の縮減に努めます。

3. 多様な歳入の確保

◆市税は、課税客体の的確な把握と適正な賦課に努めるとともに、具体的な数値目標を掲げた収納率の向上に努めます

◆ふるさと納税制度は、より多くの方に本市を応援していただけるように努めるとともに、「企業版ふるさと納税」にも積極的に取り組みます。

3. 行政改革の取り組み効果額

◆計画期間中の行政改革の取り組み効果額は、18億円を見込んでいます。

あばしりしみんけんしょう

網走市民憲章

しょうわ ねん がつ にちせいてい
昭和47年7月17日制定

わたしたちは、母なるオホーツクの海に抱かれ、湖と森の美しい自然にかこまれた網走の市民です。

わたしたちには、遠いむかしから風雪にたえぬいて、この地をきり拓いてきた、たくましい先人の心がうけつがられています。

わたしたちは、このまちの市民であることに、かぎりない喜びと誇りを持ち、のびゆく網走の良い市民となる願いをこめて、ここに市民憲章を定めます。

1. うみやまの深いみどりをいつまでも美しく、心豊かなまちをつくりましょう。

1. うけついだ文化にまなび、世界の人々と手をつなぎ新しいオホーツク文化のまちをつくりましょう。

1. たがいにまごころをもってつきあい、老人を大切にし、子どもの夢をそだてる、しあわせなまちをつくりましょう。

1. 元気で仕事にはげみ、生きがいのあるまちをつくりましょう。

1. みんなが力をあわせ、人のいのちをだいじにする、明るくすみよいまちをつくりましょう。



市の木／かつら



市の花／えぞむらさきつつじ